

裏面白紙

丙
三十三

立案 昭和八年十月二十日

決裁 昭和 年 月 日

爵位課長

宗秩寮總裁

宮内事務官

勅授
元特許局技師堀川冬弘外十七名
特旨叙位ノ件

二〇

昭和八年十月十九日裁可十月廿五日達
臺帳記入十月廿五日官報報告済



元特許局技師堀川冬弘外十
七名特旨叙位ノ件
右謹テ裁可ヲ仰ク

昭和十八年十一月十九日

内閣總理大臣東條英機



内

閣

裏面白紙

人閣位第一七二號
案起
昭和十八年十一月十八日
裁可昭和十八年十二月九日施行
決定昭和十八年十一月十八日

内閣總理大臣



内閣書記官長

之

内閣書記官



元特許局技師堀川冬弘外十
七名特旨叙位'件

例
辭令案
文

内閣

裏面白紙

正四位		堀川冬弘
從四位		若杉吉五郎
同		吉見義明
特旨ヲ以テ位一級被進		
正四位		堀川冬弘
敘從三位		
從四位		若杉吉五郎
同		吉見義明
敘正四位		

内閣

敘從三位
依願免本官
昭和十八年十月廿九日
大正七年十一月五日
特許局技師任官以來
元特許局技師正四位
堀川冬弘
二等

技
術
院

裏
面
白
紙

大正十二年一月十三日

敘正四位依願免本官
大正十二年一月十三日
特許局技師任官以來
特許局技師從四位
若杉吉五郎

(三)

157

技
術
院

裏
面
白
紙

大正十八年十月廿九日

絛正四位依願免本官
大正十八年十月十八日
特許局技師任官以來元特許局技師從四位
吉見義明(三)

技
術
院

裏
面
白
紙

叙從四位
豫備 杖

昭和十八年十月卅一日
昭和十八年十一月廿五日
陸軍少佐
以來在職十年以上

陸軍少將正五位
池田直三

同

同

大正三年十二月廿五日
陸軍砲兵少尉
以來在職十年以上

同

同

田中隆吉

同

同

同

同

同

住吉 正

同

同

同

同

同

本田 農

同

同

大正元年十二月廿四日
陸軍步兵少尉
以來在職十年以上

同

同

萩原直之

同

同

大正二年十二月廿五日
陸軍步兵少尉
以來在職十年以上

陸軍大佐

同

小田嶋俊夫

右文武官叙位進階内則第四條ニ依リ

謹テ奏ス

昭和十八年十一月十六日

陸 軍

陸軍大臣東條英機



内閣
一〇三三

敘從三位

依願免官

大正九年九月十三日任第
八高等學校教授以來在
職滿十年以上

元文部省圖書局長 正四位 松

尾 長 造

右文武官敘位進階四則第 四條ニ依リ謹テ奏ス

昭和十八年 十二月 廿日

文部大臣 子爵 岡部長景



文部省

敘從四位昭和元年十月五日 昭和元年十月五日元大使館技師正位綾部小太郎
依願免本官高麗館技師正位 在職十年以上
右文武官敘位進階内則第四條依り
謹 奏

昭和十八年十一月十七日

大東亞大臣青木一男



大東亞省

上奏書用紙

規格 B-4 (東東2102)

六四八ノ五八

敘正四位 昭和十八年十月二十日 大正十四年六月十五日 任山田林業試驗所技師從四位 關文彦

右文武官敘位進階内則第四條ニ依リ

謹テ奏ス

昭和十八年十月十日

臺灣總督 長谷川



臺灣總督府

上奏書用紙

(日本標準規格 B 4)

敘從三位昭和元年十月廿六日元南院長官正五位近藤駿介
右文武官敘位進階内則第四條依り
謹テ奏ス

昭和十八年十一月十五日

大東亞大臣青木一男



大東亞省

上奏書用紙

裏面白紙

技人第九一七號ノ二

昭和十八年十一月九日

技術院總裁子爵 井上 匡 四 郎



内閣總理大臣 東 條 英 機 殿

元特許局技師堀川冬弘儀特許局技師任敍以來在職十年以上ニ及ビ
勤勞不尠ニ付別紙ノ通特旨敍位方御取計相應此段及上申候

技 術 院

裏面白紙

技人第九一七號ノ四

昭和十八年十一月九日

技術院總裁子爵井上匡四郎



内閣總理大臣 東條英機 殿

元特許局技師若杉吉五郎儀特許局技師任敍以來在職十年以上ニ及ビ
勤勞不訥ニ付別紙ノ通特旨敍位方御取計相成度此段及上申候

技術院

裏面白紙

技人第九一七號ノ三

昭和十八年十一月九日

技術院總裁子爵 井上 匡 四



内閣總理大臣 東 條 英 機 殿

元特許局技師吉見義明儀特許局技師任叙以來在職十年以上ニ及ビ
勤勞不貳ニ付別紙ノ通特旨叙位方御取計相成度此段及上申候

技 術 院

裏面白紙

陸軍省
一三〇

叙位ノ件進達

昭和十八年十一月十六日

陸軍大臣東條英機

内閣總理大臣東條英機殿

陸軍少將池田直三外五名特旨叙位ノ件

右進達ス

昭和十八年十一月廿九日

陸軍省
18.11.16
付受

陸軍

文 部 省

上村勝爾外四名特旨叙位ノ件

右 上 奏 書 及 進 達 候 也

昭和十八年 十二月 五日

文部大臣 子爵 岡 部 長



内閣總理大臣 東 條 英 機 殿

裏面白紙

文 部 省

松尾長造特旨敍位ノ件

右 上 奏 書 及 進 達 候 也

昭和十八年十二月十日

文部大臣 子爵岡部長

内閣總理大臣 東條英機 殿



裏面白紙

官人第 四三八

昭和十八年十一月十七日

大東亞大臣 青木一男



内閣總理大臣 東條英機殿

一綾部小太郎特旨叙位ノ件上奏書
右及進達候也

大東亞省

内務大臣官房 甲第 四八八〇 號

別紙 關 文 彦 特 旨 敍 位 任 ノ 件

上奏書進達ス

昭和十八年十一月十日

内務大臣 安 藤 紀 三 郎



内閣總理大臣 東 條 英 機 殿

追テ本件ハ十一月二十五日迄ニ發令相成様致度申添候

内 務 省

18.11.10
封入

五〇七五

昭和十八年十一月十五日

大東亞大臣

青木一男



内閣總理大臣

東條英機殿

一近藤駿介特旨叙位ノ件上奏書
右及進達候也

大東亞省

裏面白紙

(様原納)

丙
三三

一元特許局技師正四位堀川冬弘外二名

右十一月二十五日付特旨ヲ以テ敍位相成候ニ付位記

竝辭令及回送候條傳達方御取計有之度候也

昭和十八年十一月二十五日

技術院總裁子爵武小路公共

技術院總裁

宮内省

裏面白紙

(捺原稿)

丙
三六

一陸軍少將正五位池田直三外五名

右十一月二十五日付特旨ヲ以テ敍位相成候ニ付位記

竝辭令及回送候條傳達方御取計有之度候也

昭和十八年十一月二十五日

行方
陸軍大臣
小野公共

陸軍大臣

宮内省

裏面白紙

(綴原紙)

六五

元盛岡高等農林學校長從三位上村勝爾外五名

右十一月二十五日付特旨ヲ以テ敍位相成候ニ付位記

竝辭令及回送候條傳達方御取計有之度候也

昭和十八年十一月二十五日

宗秩憲總裁子爵武京路公共

文部大臣

宮内省

裏面白紙

三回。

一元南洋廳長官正四位近藤駿介外一名

右十一月二十五日付特旨ヲ以テ敍位相成候ニ付位記

竝辭令及回送候條傳達方御取計有之度候也

昭和十八年十一月二十五日

宗秩寮總裁子爵武著小路公共

大東亞大臣

宮内省

裏面白紙

三四一

一元臺灣總督府林業試驗所技師從四位閑大彦
右十一月二十五日付特旨ヲ以テ敍位相成候ニ付位記
竝辭令及回送候條傳達方御取計有之度候也

昭和十八年十一月二十五日

宗家總領子爵武小路公共

内務大臣

宮内省